DVSM-XL1218IU2/M の仕様

最新の情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）をご参照ください。

■対応メディア

メディアの種類	書き込み（*2）	読み出し（*2）
DVD-R（1 層）（*1）	最大 18 倍速（*3）（*4）	最大 12 倍速
DVD-R（2 層）（*1）	最大 10 倍速	最大 8 倍速
DVD-RW（*1）	最大 6 倍速	最大 8 倍速
DVD+R（1 層）（*1）	最大 18 倍速（*3）（*4）	最大 12 倍速
DVD+R（2 層）（*1）	最大 10 倍速	最大 8 倍速
DVD+RW（*1）	最大 8 倍速	最大 8 倍速
DVD-RAM（*1）（*5）	最大 12 倍速	最大 12 倍速
DVD-ROM（1 層）	−	最大 16 倍速
DVD-ROM（2 層）	−	最大 12 倍速
CD-R（*1）	最大 40 倍速	最大 40 倍速
CD-RW（*1）	最大 32 倍速	最大 32 倍速
CD-ROM	−	最大 40 倍速
音楽 CD（CD-DA）（*6）、CD-TEXT（*7）	−	最大 40 倍速

*1 メディアご購入の際に、必ず対応書き込み速度をご確認ください。メディアによって対応書き込み速度は異なります。

*2 USB1.1 で接続した場合、CD では最大約 8 倍速、DVD では最大約 0.9 倍速となります。

*3 IEEE1394 で接続した場合、最大約 16 倍速となります。

*4 Macintosh に USB2.0 で接続した場合、最大約 10 倍速となります。

*5 カートリッジからディスクを取り出しができないタイプの DVD-RAM メディア (TYPE1) や、片面 2.6GB の DVD-RAM メディアはご使用できません。

*6 デジタル再生に対応したプレーヤー (iTunes や Windows Media Player など）で再生してください。

*7 パソコンで再生する場合は、再生ソフトウェアが CD TEXT に対応している必要があります。オーディオ機器で再生する場合は、オーディオ機器が CD TEXT に対応している必要があります。

※ DVD-Video を再生するときは、リージョンコード（地域コード）が「2」や「フリー」であることを確認ください。リージョンコード（地域コード）が「2」や「フリー」以外の DVD-Video は再生しないでください。

■動作環境

温度：5～35℃　　湿度：20～80%（結露なきこと）

■最大消費電力

25W 以下

■必要なパソコン環境

メディアへの書き込みには、次のパソコンが必要です。

●Macintosh の場合

- PowerPC(G4、G5) または Intel プロセッサを搭載した Macintosh コンピュータ
- Mac OS X 10.4.8 以上
- インストール用に 250MB のハードディスク空き容量が必要
- 使用中は最大 15GB のハードディスク一時容量使用
- QuickTime 7.1.3 以上

● Windows の場合

- CPU　　Pentium III 450MHz 以上 (Pentium III 800MHz 以上推奨)
  * Windows Vista をお使いの場合は、1GHz 以上の CPU が必要です。
  * ビデオキャプチャ時には Pentium III 800MHz 以上が必要です。
- メモリ　128MB 以上（推奨 256MB 以上）
  * Windows Vista をお使いの場合は、1GB 以上のメモリが必要です。
- インターフェース　USB2.0、IEEE1394 接続推奨
  * USB1.1 接続では十分な転送速度が得られないため、DVD-Video 再生時にコマ落ち、音飛びが発生することがあります。
- グラフィック　　解像度 1024 × 768 ドット以上、High Color(16 ビット) 色以上
- ハードディスク空き容量
  インストール時に約 630MB、作業領域として空き容量 5GB 以上 (20GB 以上推奨)

■セットアップ後に登録されるデバイス名（Windows のみ）

セットアップが完了すると次のデバイス名が Windows(デバイスマネージャ) に登録されます。

● USB 接続の場合

Windows Vista：
USB 大容量記憶装置、本製品のユニットドライブ名 USB Device

WindowsXP/2000：
USB 大容量記憶装置デバイス、本製品のユニットドライブ名

● IEEE1394 接続の場合

Windows Vista/XP：
MELCO INC. 1394MEL-DVD DRIVE IEEE 1394 SBP2 Device、SBP2 準拠 IEEE 1394 デバイス

Windows2000：
MELCO INC. 1394MEL-DVD DRIVE IEEE 1394 SBP2 Device

■書き込み動作確認メディア

弊社で書き込み動作を確認したメディアは次のとおりです。以下に記載のメディア以外を使用した場合、メディアの品質により正常に書き込みができないことがあります。また、書き込みを行う際は、書き込み速度に対応したメディアを使用してください。

※ 最新の情報は弊社ホームページ(buffalo.jp)から「対応情報」→「ストレージ」→「HD DVD/ ブルーレイ /DVD/CD ドライブ 書込み対応メディア一覧 (PDF) 」の「販売中ドライブ製品」の順にクリックすると表示されます。

※ 全ての環境において以下の書き込みを保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

※ 本製品の最大書き込み速度を超える速度での書き込みは行えません。本製品の最大書き込み速度は P1「■対応メディア」をご覧ください。

※ 以下の対応メディアは、順不同に記載しています。

メディアの種類		メディアの対応速度	対応メディア
DVD-R	1 層	16 倍速 Labelflash 対応（※）	富士フィルム
		16 倍速	(18 倍速書き込み対応 *) 太陽誘電、三菱化学
			日立マクセル、ソニー
		8 倍速	(12 倍速書き込み対応 *) 日立マクセル、太陽誘電（That's)、ソニー
		8 倍速以下	TDK
	2 層	8 倍速	(10 倍速書き込み対応 *) 三菱化学
		4 倍速	(8 倍速書き込み対応 *) 三菱化学
DVD-RW		6 倍速	日本ビクター
		4 倍速	三菱化学、TDK、日本ビクター
		2 倍速以下	三菱化学、TDK、日本ビクター
DVD+R	1 層	16 倍速	(18 倍速書き込み対応 *) 三菱化学、ソニー
			日立マクセル
		8 倍速	(12 倍速書き込み対応 *) 太陽誘電（That's)、三菱化学、TDK、ソニー
	2 層	8 倍速	(10 倍速書き込み対応 *) 三菱化学
		2.4 倍速	(8 倍速書き込み対応 *) 三菱化学
DVD+RW		8 倍速	リコー
		4 倍速	三菱化学、リコー
		2.4 倍速	三菱化学、リコー
DVD-RAM		12 倍速	日立マクセル
		5 倍速	日立マクセル、パナソニック
		3 倍速	日立マクセル、パナソニック
CD-R		1 ～ 48 倍速	日立マクセル、太陽誘電（That's)、ソニー
CD-RW		32 倍速	三菱化学
		24 倍速	三菱化学
		4 ～ 10 倍速	ソニー、リコー
		4 倍速	ソニー、リコー

< メモ >弊社では（*）マークがついた速度での書き込みが可能なことを確認しております。これは、弊社にて書き込み確認を行ったものですので、メディアメーカへのお問い合わせはご遠慮ください。また、全ての環境においての書き込みを保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

（＊） Labelflash とは、データ記録と同じレーザーを使ってディスクレーベル（ラベル）面に写真・イラスト・タイトルなどを描画する技術です。Labelflash を使用するには、Labelflash 対応メディアが必要です。本製品では、付属ソフト「CyberLink DVD Suite」に収録されている「Label Print」を使用してレーベル面への描画が行えます（Windows のみ)。